

小俣図書館 図書館行事 ごあんない

おはなし会 1階・おはなしのへや

7月11日(土) たんぼほ読書おはなし会、午後3時～
19日(日) ピッポの会・紙芝居、午前11時～



★ 図書館おはなし会&工作教室

「まつりだわっしょい!!!」(1階・おはなしのへや)



(日時) 7月25日(土) 午後3時～
(対象) 3歳～小学生 (工作教室では、就学前の子どもは保護者同伴)
(内容) おまつりに持って行く、オリジナルうちわをつくります。参加自由です。

★「赤ちゃんおはなし会」 1階・おはなしのへや

7月9日(木) 午前11時～

◆映画上映会 2階 視聴覚室

7月18日(土) 午後2時～

「北極のナヌー」日本語吹き替え

2007年アメリカ 《上映時間 84分》

平山郁夫原画タペストリー展

(内容) 日本画家平山郁夫氏の指導・監修を受けて制作されたタペストリーを展示します。

(日時) 7月1日(水)～13日(月) 午前9時～午後7時 (最終日は午後3時まで)

(場所) 2階・ギャラリー

図書館探検隊に入ろう!!

(日時) 8月1日(土) 午後2時～

(対象) 小学生

(内容) 普段見ることのできない小俣図書館の裏側をスタッフと一緒に探検するツアーです。

(定員) 10名(先着順)

(申込み) 7月11日(土) から直接小俣図書館へ (電話可)

レファレンスだより(第4回)

レファレンスとは?
利用者みなさんの調べものに対し、回答の手助けとなる資料を案内することです。お気軽にご相談ください。

◎勢田川について知りたい。

- 目でみる伊勢・志摩の100年 L215.6/メ
→伊勢・志摩の今昔 L243/イ (55頁)
→勢田川流域の総合治水をめざして L517/セ
→勢田川修景池における浄化研究 L517/セ

以上のような資料を参考にさせていただきました。

開館時間 月・水・木・金・土・日 午前9時～午後7時
休館日 毎週火曜日
第2金曜日、年末年始、特別整理期間

貸出 1人10冊2週間以内
(10冊のうち雑誌は5冊まで)
1団体50冊1ヶ月以内
(50冊のうち雑誌は25冊まで)

小俣図書館カレンダー

Calendar for July and August with highlighted dates for library events.

伊勢図書館 図書館行事のごあんない

おはなし会

毎週土曜日 午後2時30分～

1階 おはなしコーナー

7月4日 おにいさん、おねえさんによるおはなし会

11日・18日・25日 おはなしプーさんによるおはなし会

「あかちゃんえほんのじかん」

(日時) 7月23日(木) 午前11時～ 2階・視聴覚室

(内容) あかちゃんむけの絵本の紹介や手遊びなどをします。



映画上映会

7月12日(日) 午後1時30分～ 2階・視聴覚室

「ぼくたちと駐在さんの700日戦争」

《上映時間 110分》

図書館探検

とき 8月2日(日)

午前9時30分～11時30分

ところ 2階 視聴覚室

ないよう 普段入ることのできない書庫の見学など

ていいん 20名(先着順)

たいしょう 小学生以上

もうしこみ 7月18日(土) から

図書館カウンター、電話、FAXにて



夏休み子ども映画会

7月26日(日) 午後1時30分～ 2階・視聴覚室

「ライラの冒険 黄金の羅針盤」

(日本語吹き替え) 《上映時間 113分》

夏休みの宿題コーナー

とき 7/2(木)～8/31(月)

ところ 1階・児童書コーナー

内容 課題図書と自由研究などの本の紹介

『伊勢図書館企画展』

～生誕100周年の作家を読む～

◎伊勢図書館では、生誕100周年を記念し、1909年生まれの作家たち(松本清張、太宰治、中島敦など)の本を展示・貸出します。今も色褪せることのない作品世界の魅力は何なのか?

(本の紹介《ヤングアダルト》でも紹介していますのでそちらもご覧ください。)

日時: 7月2日(木)～7月31(金)

場所: 伊勢図書館 1階

開館時間 月・火・木・金・土・日 午前9時～午後7時

休館日 毎週水曜日

第2金曜日、年末年始、特別整理期間

貸出 1人10冊2週間以内
(10冊のうち雑誌は5冊まで)
1団体50冊1ヶ月以内
(50冊のうち雑誌は25冊まで)

伊勢図書館カレンダー

Calendar for July and August with highlighted dates for library events.

開館日 午前9時～午後7時

休館日

本のごあんない

〔一般書〕 「夏の夜空を見あげよう！」

昼間の暑さや疲れを癒すために、夜空を見上げてみてはいかがですか？
何かが見つかるかもしれません。



- ◎よくわかる宇宙のしくみ (吉川真/監修 ナツメ社)
- ◎宇宙デジタル図鑑 NHKサイエンスアイ (NHK科学番組部/編 日本放送出版)
- ◎天体観測の教科書・流星観測編 天文アマチュアのための星食・月食・日食観測編 (広瀬敏夫/編 相馬充/監修 Martin Beech/著 誠文堂新光社)
- ◎天体観測☆100年絵事典 未来の宇宙カレンダー・日食すい星の観られる日が予測できる (渡部潤一/監修 PHP研究社)
- ◎君も新しい星をみつけてみないか 望遠鏡の向こうに君だけの宇宙がある (山岡均/著 実業之日本社)
- ◎星空への招待 星を見よう 宇宙を知ろう! (藤井旭/著 河出書房新社)
- ◎星空を楽しむための気象学 (坂上務/著 河出書房新社)
- ◎星と月のコレクション (林完次/著 フレーベル社)
- ◎はじめての天体観測 楽しむことからはじめよう (えびなみつる/著 誠文堂新光社)

〔ふるさと文庫〕 夏祭り

「祭」—その言葉の響きを聞くだけで、胸踊る方もいらっしやるのではないのでしょうか。

伊勢人は、祭好きが多く、また祭に情熱を注ぎます。

特に7・8月は夏祭りが盛んで、その中でも、7月7日に行われる世義寺の「祭灯大護摩」は「ごまさんが来れば夏」と親しまれています。日本三大護摩の1つで、護摩木の燃え残りを持ち帰り、畦にさすと虫除けの呪いになるといいます。

また、7月14日には河辺七種神社の「天王祭」(てんのうさん)が行われます。

フェスティバルといった形が多くなった現代の祭に対し、伊勢の祭は民衆の力が大きく、昔ながらの形を残しているように感じられます。

「ソイヤッ ソイヤッ!!」

さあ、みなさんはどの祭に出掛けますか？

- ◆三重の歳時記 (中野イツ/著 光書房 L386/ナ/1)
- ◆祭 民俗文化の華 その練りと踊り 本間久善写真集 (本間久善/著 日本写真企画 L386/ホ)
- ◆三重のまつり 随想 (松浦良代/著 杉坂薫/画 光書房 L386/マ)
- ◆三重の祭 (乾淳子/編 伊勢志摩編集室 L386/ミ)

〔児童〕 台風や地震について、どのくらい知ってる？

夏から秋にかけては、台風のやってくる季節です。台風や地震って、どうして起こるのか、どうやって身を守るのか、災害について書いてある本を読んでみませんか？



- ★ 地球が動いた日 (岸川悦子/作 ふいやかよこ/絵 新日本出版)
- ★ 世界の災害の今を知る 水と風の台風2 台風 (クリス・オクスレード/著 市沢成介/監訳 文芸堂)
- ★ 安全な学校生活を考える本8 暴風雨・落雷・豪雪から命を守ろう (久富美智子/著 川辺重彦/総監修 岩切玲子/監修 小峰書店)
- ★ 知ってぞなえよう! 地震と津波 ナマス博士が教えるしくみとこわさ (都司 嘉宣/監修 素朴社)
- ★ 被災者からまなぶ自然災害 第1巻 自然災害に備えて (横田崇/監修 あかね書房)
- ★ みてわかる災害にぞなえる本2 地震にぞなえる (秋山滋/作 田沢梨枝子/画 岩崎書店)
- ★ 救助犬 社会でかつやくするイヌたち2 (こどもくらぶ/編・著 鈴木出版)
- ★ 災害・状況別防災絵事典 危険から身を守る (山村武彦/監修 PHP 研究所)
- ★ こども地震サバイバルマニュアル (国崎信江/著 恩地晴美/イラスト 河田恵昭/監修 ポプラ社)
- ★ 出動! 災害救助犬トマト 新潟の人々とペットを救った名犬物語 (池田まき子/作 ハート出版)



〔ヤングアダルト〕 ～2009年 生誕100周年の作家を読む～

1909年に生まれた作家は、松本清張をはじめ、大岡昇平、中島敦、太宰治、埴谷雄高など、昭和の文豪たちが勢ぞろい。児童書では、バージニア・リー・バートン、まどみちおなど。偉大な作家たちの足跡をたどってみると、その時代がまた違った視点から見られるかもしれない。

〈児童〉

- ☆せいめいのれきし (バージニア・リー・バートン/文 いしいももこ/訳 岩波書店)
- ☆名馬キャリコ (バージニア・リー・バートン/文 せたていじ/訳 岩波書店)
- ☆カステラへらずぐち まどさんとさかたさんのことばあそび5 (まどみちお/詩 阪田寛夫/詩 かみやしん/絵 小峰書店)
- ☆ネコとひなたぼっこ (まどみちお/詩 柚木沙弥郎/絵 理論社)
- ☆ジュニア版・日本の文学 13 走れメロス (太宰治/著 集英社)



〈一般〉

- ☆松本清張全集 1 点と線・時間の習俗・影の車 (松本清張/著 文芸春秋)
- ☆砂の器 上巻・下巻 (松本清張/著 新潮社)
- ☆野火 (大岡昇平/著 新潮社)
- ☆李陵・山月記 (中島敦/著 新潮社)
- ☆埴谷雄高作品集 1 (埴谷雄高/著 河出書房新社)

★伊勢・小俣図書館のどちらかに所蔵がある本です。
ご利用館にない場合は、予約ができます。